

ぎふ女性農業委員

だより

2015年3月30日
(第5号)

◆ 編集・発行 岐阜県女性農業委員協議会
会長 後藤 展子

<事務局> 岐阜県農業会議
〒500-8384 岐阜市藪田南5-14-12
TEL:058-268-2527
FAX:058-273-6177
E-mail:gifu@nca.or.jp

女性農業委員が45人から59人に 拡大！ 8委員会ではゼロ解消！！

本県の女性農業委員は、昨年度末には20委員会から45名が選出されましたが、平成26年7月の全国統一改選（本県では42委員会のうち35委員会が改選）の結果、28委員会から59名の選出と大幅な増員となり、8委員会では「女性農業委員ゼロ」が解消しました。

なお、全国では、女性農業委員は518名増の2577名、女性農業委員のいる農業委員会

は178増の1,181委員会となりました。

平成26年度 総会を開催

平成26年9月9日、ふれあい福寿会館において県女性農業委員協議会の総会が開催されました。県下女性農業委員59名中43名が出席（委任状16）し、平成25年度事業報告・決算や平成26年度事業計画・予算を決定し、監事を補充選任（高田禮子委員：本巣市）しました。

また、県農産物流通課、（公社）県栄養士会等と平成26年度の食農教育の推進についての意見交換を行いました。



東海地域新人等 女性農業委員 研修会を開催

総会に併せ、東海農政局の主催により「東海地域新人等女性農業委員研修会」が実施され、女性農業委員55名（愛知：15名、三重：3名、岐阜：37名）が出席しました。



研修会では、東海農政局からの情報提供、中津川市：後藤展子委員（県女性農業委員協議会会長）と飛騨市：中野多千子委員（県女性農業委員協議会副会長）からの事例発表を受けた後、10グループに分かれて交流会を行いました。

『女性農業委員として』

女性農業委員の皆様にお話をいただきました。

岐阜市

辻 孝子(選任・2期目)

農業委員として、農業委員会の重要性を再認識して、活動しており



ます。特に食農教育活動について、幼少期からの取組が大切なため、研修会等にて、情報を取り込み、発信活動を行いたいと思います。

羽島市

佐藤 文恵(選任・2期目)

私は酪農とアスパラガスの循環型農業を目指しています。農業委



員とし、研修会への参加、男女共同参画、農地法、農業者年金制度など知識を身につけて、地域と農業と人を結びつけ、安心・安全な農業に取り組みたい。

西川 ひとみ(選任・2期目)

水稻を営んでいます。安心・安全なお米を生産しています。



農業委員として「食」の大切さを今の子供たちに伝えていく事。農地を守る為の後継者不足・遊休農地を解消する事。地域農業を発展させるよう、微力ながら活動していきたい。

浅野 喜代子(選任・2期目)

地元の営農組合が法人化され、作業要請があると進んで参加し、



汗を流しています。充実感を味わう楽しいひとときです。今後も、機会あることに活動に参画し、組織の一員としての役割を果たしていくつもりです。

瑞穂市

市橋 直子(選任・5期目)

11年前に農業委員のご縁を頂いてから貴重な体験の場を数多く



設けていただき大変ありがたく思います。また、他の委員さんの数々のご支援とご協力に今後もお応えていき、後の活動にも反映していきたいと思っています。

高田 里美(選任・5期目)

農業委員になって11年。農業委員会で、農地部長を承り、身



の引き締まる思いですが、農地パトロール、遊休農地の解消等農地法の案件を慎重に審議し、また地元の柿の栽培、加工に努めていきたいと思っています。

高田 住代(選任・2期目)

農業委員になり多くの方々と交流し、皆さんの頑張りにより仕事の楽しさを認識しました。



家族を支え、農業も家事も子育ても頑張っている女性。皆様が将来も安心できるようお手伝いができればと考えています。

青木 千恵子(選任・2期目)

農業委員2

期目ですが、
1期空白をは
さんで再度農
業委員となり



ました。農業者年金推進や食農
教育等、女性農業委員の活動が
認められつつあると実感してい
ます。この流れを止めず頑張り
ます。

高田 禮子(選任・2期目)

将来の農業

経営や生活の
安定のため女
性や若い後継
者に農業者年



金制度の理解と加入を話してい
きたい。また、子ども達には食
の大切さを、野菜の栽培から調
理までを体験することを通して
食育をすすめていきたいです。

本巣市

大西 由美子(選任・3期目)

幼稚園にて

キッズキッチ
ンを行ってい
ます。種まき
と収穫体験、



収穫した野菜を使つての調理教
室等、食を通して命・農業の大
切さを知ってもらおうと頑張り
ています。この取り組みが今後
長く続くように頑張りたいたです。

笠松町

森 とみ子(選挙・1期目)

笠松町での

初めての女性
農業委員とし
て選出され、
非常に身が引



き締まる思いです。
生まれ育つた地域が宅地化さ
れたり、耕作放棄地が増える有
様は寂しく、少しでも農地を残
したいと思い、何ができるか模
索中です。

海津市

寺倉 百合子(選任・1期目)

縁あって女

性農業委員を
務めさせてい
ただくことに
なりました。



私は、趣味で、野菜を育てる
こともありですが、先輩農業委
員の皆様方の知識には程遠く勉
強させて頂く事ばかりです。私
も皆様方に近づくように精進し
て行きたいと思っております。
よろしくお願い致します。

伊藤 勝代(選任・1期目)

私は昨年、

保育園で「食
育」をテーマ
とした岐阜県
主催のキッズ



キッチンに参加しました。
季節の野菜のお話を聞く中で
子供達は、食べている農産物に
ついて親しみをもつことができ
ると実感しました。

今後の活動で、一人でも多く
の方と一緒に続けていきたいで
す。

輪之内町

國島 まき(選任・5期目)

地元の小学

生、保育園児、
その保護者を
対象に、水環
境保全の役員



さんに手伝ってもらい景観植物
のヒマワリ、コスモスの花を毎
年育てています。鳥害で種の時
き直しをさせたり、暑さに耐え
ての除草など、子どもたちは文
句タラタラですが、開花時期は
皆、笑顔いっぱいです。8年ば
かり続いています。

また、2年前から町で始まっ
た月2回開催の軽トラ朝市に餅
を搗いて出店しています。売れ
残ることもあります。あんな
の餅はうまい!と嬉しいこと
を言うお馴染みさんもでき、お
茶のサービスやイベントの振る

舞いに協力し、笑顔でおもてなしを実践しています。

その他、ボランティアで近隣の老人会、小学校、子ども会などへ、木の実や栽培して作ったドライフラワー持参のリースづくりの出前講座、それからキッチンへの協力などと忙しい毎日となりました。

安八町

山中 美恵子(選任・1期目)

高齢化・後

継者不足と言われて久しいですが、農地集約化、大規模営農化に対する支援・補助施策や、未来ある農業経営、楽しい農業に向けて、支援の輪が広がるよう、女性目線ががんばりたい。



揖斐川町

土川 千恵美(選任・2期目)

農業委員に

なつて3年が経過し、2期目の農業委員となりました。

家ではシクラメンのハウス栽培を中心に農業を行っております。今後も女性の農業委員として、農業の楽しさやすばらしさを伝えていきたいと思えます。



美濃加茂市

間宮 子鈴(選挙・1期目)

なす、大根、

里芋、飛騨かぶらなど、年中農協へ出荷しています。

また、やまびこ会と言う農業グループに参加し、農業の勉強会などさまざまな活動をしています。このような経験を農業委員の活動に活かしたいです。



可児市

可児 すみ子(選挙・2期目)

女性農業者

との交流会を開き、女性の横のつながりを大切にして、

もつとのびのびと農業をしたい、個々の経営に触れたら刺激になる、農家の方の笑顔に会えて良かったなど色々な話が聞けて、今後も継続していきたいです。



富加町

新美 恵美(選任・1期目)

「家庭菜園

程度だから」と一度はお断りをしました。聞き慣れない言葉に戸惑い、出張では参加者パワーに圧倒され、現地視察では荒廃した田畑を見、深刻な後継者問題等も知りました。

気負うことなく、私なりに尽力したいと思えます。



河野 常子(選任・1期目)

土地の事等、

何もわかっていない私が、委員になって良いのかと戸惑いながら受けました。

受けた以上は、他の委員さんに教えて頂きながら、勉強していきたいと思っています。



七宗町

山岡 洋子(選任・3期目)

七宗町の女

性委員を二人にするため、新しい人を作るに当たりも

う一期お願いされ引き受けました。何をやったかと言うこともないまま年数が経つたように思えます。先日農業新聞に百姓も「なかなかいいもんだ」を書かれておられました。私もそれを読ませていただき確かに百姓にしか出来ない生き方があり、そ



れはなかなかいいものだと言っていた。天候に左右され鳥獣害もあります。小百姓としてできる限り頑張っています。

上野 由紀江(選任・1期目)

農業委員に推薦して頂き、何もわからず引き受けてしまった私です。



私は若いとき、休耕田を利用して、学校給食へ提供する野菜作りをしていました。最近では、地元でとれた農産物を加工し販売しながら頑張っています。

白川町

佐伯 美智代(選任・4期目)

早いもので、農業委員になって一〇年。今一番遣りたい事は、後



継者となってくれた息子の為にも消滅可能性自治体県一位からの脱却に向け、農業委員として母親として、我が町を少しでも住みたい町にすることです。

今井 美沙子(選任・2期目)

二期目には、現地確認の聞き取り、農地パトロール又、地域内



における会議などに出席させてもらい農業委員として少しは成長できたかなあと感じるとともに、これからも委員として自覚をもって努めていきたいと思えます。

東白川村

安江 千登勢(選任・1期目)

このたび、農業委員という大役をいただきました。



私の家はトマトを農家で、手伝いをする傍ら、低農薬、有機栽培で野菜を作り、道の駅へ出荷しています。農業委員として、まずは、自ら農業を頑張ることを一番にやっていきたいです。

また、東白川村農業委員会では、耕作放棄地の解消に向けて、「そば」を栽培し、村のイベントで

住民の方に配っています。東白川村では、高齢化が目立ってきておりますが、耕作放棄地を作らないよう呼びかけ、そばの栽培にも力をいれていきたいと考えております。今後、いろいろな勉強させて頂きたいと思えます。

今井 美由紀(選任・3期目)

農業というのは、休みが少なく出来高によって収入も不安定なものです。しかし、私は「農業はやりがいがあり、工夫次第でもっとも楽しくなる」と思っ



ています。私自身、畑で野菜を作ったり、家畜を飼ったり、試行錯誤の毎日ではありますが、本当に楽しく農業をしています。農業委員として、4年目を迎えました。1番気になったことは、東白川村の女性は本当に農業を頑張っているということ。現在、女性農業委員が増えていることも繋がっているのではないかなと思います。農業をやっている方々が、将来も安心できるお手伝いができたらいいなと考えています。

また、東白川村の女性は本当に農業を頑張っているということ。現在、女性農業委員が増えていることも繋がっているのではないかなと思います。農業をやっている方々が、将来も安心できるお手伝いができたらいいなと

考えています。

安江 真知子(選任・2期目)

農業委員になって4年が経ちました。農地法、遊休農地対策、住



民の方の農業へ対する想い、本当に多くのことを勉強させて頂きました。東白川村の農地は、中山間地域が多く、農地として管理していただくだけでも大変です。

しかし、だからといって、農地を荒らしていいという訳ではないと思います。現在の村長さんは、「美しい村」を目指しており、集落営農をはじめ、農業を守っていく取組をしようと言っておられます。私も村長さんの意見に賛成しており、東白川村には多くの農地が点在しております。その農地を守っていくために頑張らなければいけないなと思っております。

御高町

浅野 由紀(選任・1期目)

議会推薦で

農業委員のお話があり、正直とても迷いました。議員さん役場の職員の方の熱意に負け、お引き受けしました。外の農業委員さんに助けられ、教わりながら農業委員の仕事を理解していききたいと思います。



中川 喜栄子(選任・1期目)

農業委員になり1年目。

まだ何も分からず勉強している状態ですが、皆さんに助けて頂きながら、女性ならではの視点で地域や子どもたちのために何が出来るか考えて行動していけたらと思っています。



関市

岩田 幸子(選任・2期目)

農業委員になつて2期目となりました。

長年勤めていた仕事を退職し、田畑の手入れはしているものの、農業委員のお話を聞いた時には専業農家ではないので戸惑ってしまいました。そんな私ですが、食育のキッズキッチンという取り組みでは自作の紙芝居や野菜を使って園



児たちに話をしました。その真剣なまなざしに感動しました。

これからも農地の動向等について勉強することはまだまだたくさんあります。そして、耕作放棄地への取り組みや、現在関市農業委員会ですみ実施している婚活等、地域の方のお役にたてるよう努めていきたいと思っています。

川村 信子(選任・2期目)

私が農業委員になつて、

果たして役に立つことがあるか不安でした。農業者年金の推進委員になつて、始めのころはあちこち回り勤めて歩いたのですが、自分の思うようにはならず断られることも多かったです。一昨年から、関市では女性農業委員が婚活委員となり、婚活イベントを数回行いました。今年もやる予定になっています。



カップルが数多くできるというなと思いやっています。

私は嫁いできてから県農林事務所農業普及課の方に教えてもらい、米麴、味噌を作っています。今では地域の人たちに「一緒に作らせてほしい。」と言われ、20人くらいで味噌・麴を作ることから始め味噌の仕込みをしています。地産地消で食農の観点からもこれからも続けていきたいと思っています。

農業委員として、地域につながりを持ち、私で役に立つことがあればいろいろと貢献していきたいと思っています。

漆畑 和子(選任・1期目)

田植え間近、

いつものように田んぼでトラクターに乗って作業をしていたら、顔見知りの方が訪ねてきました。「農業は好きか?」と聞かれ、





「はい、大好きです。」と返事をしたのが始まりで、議会推薦という事で私は女性農業委員になりました。

初めての総会では、資料を見ながら専門用語もわからず、ちんぷんかんぷんで焦りました。会を重ねることに私有農地でもこうして県、国、地域の人たちに守られていて、大切な土地だと実感するようになりました。

私も農作業をしながら耕作放棄地には以前から気になって心を痛めていました。いかに荒れた農地を再生して、自分の土地を楽しみながら守っていく、後継者を育てていくことが大変かを考えさせられました。

時間が許す限り、いろいろな研修会に参加して先輩方のお話を聞いて、微力ですが自分なりに挑戦できたらと思います。

美濃市

山口 はつ子(選任・1期目)

農業委員になつて半年、何かをしていかなくてはと思いつながら何も手に付かない状態です。



この1年間は勉強の年として色々な研修会に参加して、これから自分がどう行動すればいいのか、掴みたいと思っています。

須田 弘子(選任・1期目)

美濃市から

初めての女性農業委員が誕生したことで、地域の人たちが



とのつながり何か役に立てることがあれば力になりたいと思っています。私自身、何事に対しても男性頼りにしていたことばかり。少しずつ努力し、女性目線で意見が言えるように前向きに考えて行くことと思います。

女性会議での意見交換の場面では、皆さんの活動報告を聞き、刺激を受け、何か出来ることは

とまだ模索中です。色々な方々と交流し、自分自身を高めて行くことと思っています。

郡上市

和田 明美(選挙・2期目)

私の地元は限界集落が他人事ではありません。地域のくらしと景



観を守るべく使命感を感じています。活力ある農業生産をめざし、シャイな就農者達と農業女子との集いや自立に向けた起業的夢の実現を応援したいと思っています。

西村 富江(選任・1期目)

女性農業委員の役目として

女性の力と男性委員の協



力をもとめ活動を発展させたいと食と農を一つに食農教育に取り組みたい。

農業担い手を考えた時、将来的にも農業者年金の普及・啓発につとめたいと思います。

丸山 和美(選任・1期目)

青空の下、

極上の土の中に一粒の種をまき60日間手間隙かけて作り上げる、ひるがの高原大根の生産者です。雄大な大地の恩恵を受け住む人もいやされる食と農を通して食育活動に力を入れて行きたいです。



多治見市

奥村 優子(選任・1期目)

「まず好きにおなりなさい」
26年12月の研修で頂戴



した揺ぎない言葉。仕事を持つ上に、お米生産者と委員拜命で逡巡の毎日でした。素敵な先輩方との巡り合いに深く感謝し、学ぶ心を忘れず、逆境も進歩と考える新人です。

瑞浪市

板橋 つき子(選任・1期目)

私は、瑞浪市日吉町高根地区で、和牛を50頭余り育成しています。



す。農業委員を受けて1年目で、仕事優先で月1回の農業委員会に出席するのが精一杯ですが、出来る限り参加したいと思いません。近所にも、牛を飼育している農家がありますが、後継者がいなくて畜産農家が消えて、牛がいなくなる日も確実に来ています。1年でも長く和牛の世話が出来るように頑張りたいと思います。

奥村 正子(選任・1期目)

昨年、農業委員のお役を頂きました。



は、何をすればいいのか全然分かりませんでした。半年経って分かってきました。私は若い頃から、田畑を手伝っておりましたので、今は、野菜を作って農産物等直売所「きなあた瑞浪」に出荷しております。近年、私の近所では、若い人は田んぼをやらない人が増え、アパートが建ったり、耕作放棄地になったりして、とても残念です。若い人達に少しでも自分で野菜を作り、それも有機栽培でなるべく農薬を使わないようなやり方で、野菜を作って食の安全に心がけて頂きたいなと思います。



土岐市

三輪 やよい(選挙・1期目)

女性農業委員として初めてのスタートです。何が出るのか? 何



をするのか? 農業委員の役割と幅の広さにただ圧倒されました。女性の立場や視点から農業をサポートし、土岐市での地産地消の向上や食農教育に少しでも貢献出来ればと思っています。

中津川市

後藤 展子(選任・7期目)

今回の農業委員の統一選挙の改選で女性農業委員が518名増加



されました。私も全国の会長会議等に出席し彼女達の活発な意見や活躍を目にし、更に地域の農業の活性化の為に貢献出来る様に頑張りたいと思つ次第です。

熊崎 美保子(選任・4期目)

今期で4期目になりました。色々な経験や勉強もさせて頂き、何とか活動をしています。女性ならではの活動も大切ですが、農業者でもある1農業委員として、地域に根付き、役立てることを第一に考え活動したいと思いません。



土屋 厚子(選任・1期目)

農を取り巻く環境(農業者の高齢化、後継者不足、鳥獣害、異常気象等々)は悪くなる一方ですが、生きる事に一番大切な食と農に関わっている事に感謝しつつ、農業改革が農業者のためのものである事を願っています。



恵那市

西尾 ひろみ(選任・3期目)

農業委員になり、研修会等色々な経験ができました。その中で自分の勉強不足を感じ、自分には何ができるか考えるようになりました。特別なことでなく自分の仕事と結びついた行動で、少しでも貢献できればと思います。



鈴木 佳代子(選任・2期目)

農業委員になってから色々経験させていただき、子供や孫達に安全で安心な野菜を届けられるよう、我が家の農地は自分たちで守り、食育の大切さを伝えていきたいと強く思うようになりました。



三宅 伸子(選任・1期目)

養鶏農家に嫁いで四十年。農業委員に推薦されて二年目を迎えました。研修会等に参加しもっと勉強して、自分に何ができるのかを考え、認定農業者として夫婦で農業の素晴らしさを伝えていきたいと思います。



梅本 信枝(選任・1期目)

農業の現場で働く女性が声を出して意見を言える場が少ない中、女性農業委員として恵那の恵まれた自然環境の中で、同じ時代を生きる農山村の女性達と有意義な関わりを持ち、農業振興に努められると良いなと思います。



大庭 脩代(選任・1期目)

三年程前からJ A女性部の有志で「けいなん百笑きつちん」を立ち上げ、会員の畑で作った野菜を使った高齢者の見守り弁当の宅配を始めました。農業に関わること地域貢献に繋がることのできれば幸いです。



高山市

橋場 茂子(選任・2期目)

「勇気を持つて発言しよう」私達女性は体を張り、心を尽くして、家族を支えて来ました。その心が農業界に新たな一石を投ずることを信じ、残りの委員活動では、憶せず勇気を持って発言したいと思います。皆さん頑張りましょう。



岩本 洋子(選任・1期目)

農業委員として何が出来るだろうかと大きな不安を抱く中、小学校への出前講座は子供達の発想と表現力に元気をもらい、勇気づけられました。自然の中で作物を育て、食の大切さを伝える喜びを感じます。



飛騨市

中野 多千子(選挙・5期目)

今期の私は、人との出会いを大切にします。研修先で出会う方からは知恵を貰い、食育で会う園児からは笑顔を貰って。だから研修には出来るだけ参加して自分磨きをしたい。出掛けさせてくれる家族に感謝をして。



田中 恵子(選挙・2期目)



農業委員になつて女性として出て行く場の多いことにびっくりしています。でも飛騨にはたくさん先輩たちが見えるので、今は食育で保育園に回って自分の出来ることを少しずつ頑張りたいので、ご協力のほどよろしくお願ひします。

田中 純子(選挙・2期目)



農業委員になつて、5年になります。遊休農地や耕作放棄地が目につき、気になるようになりました。仲間と始めた地域の保育園への食育活動が、こつと要領が少しずつ掴め、ようやく慣れてきたところです。

奥田 眞智子(選挙・2期目)



農業委員になつて2期目になり、食育ということで保育園児を相手に、日々奮闘しています。女性農業委員で育てた大豆を使って、石臼できな粉を園児と一緒に作ったり、豆乳を作ったりと日々楽しく過ごしています。

谷口 敏子(選挙・1期目)



『担い手に托す二枚田 早苗風』
昨年農地中間管理事業がスタートしました。農地を守るために効率最優先は当然ですが、農地集積が難しい農地は、市民農園等で利用すれば、生き甲斐や健康作りに役立つのでは？

白川村

白木 久美子(選任・1期目)



はじめて女性農業委員の研修会に参加し、食育食農活動や地場野菜の販売加工の旗振り役となり、生産者のまとめ役を気負いなく活動されていることに驚きました。

下呂市

中川 恭子(選挙・2期目)



2期目となり、委員の仕事は1期では分からないと

強く感じます。

若い母親達と味噌作りをしています。大豆作りや、家庭菜園での子育てを勧め、農業への関心を高めようと取り組んでいます。

山下 康子(選任・1期目)



委員となり、地元の農地パトロールをしてみると、獣害や高齢化で良い農地でも荒れており、もったいない思いです。そこで、休耕地にエゴマを作ってもらい、五平餅作りの会で使います。こうして少しでも減ればと思っています。



東海・近畿ブロック女性農業委員研修会を開催

東海・近畿各府県農業会議・女性農業委員組織の主催により、1月29日(火)、岐阜市「じゅうろくプラザ」で標記研修会を開催し、東海・近畿ブロックの女性農業委員や関係者など150名が参加しました。本県からは、女性農業委員44名、ほか71名が参加しました。



冒頭、本県女性農業委員協議会の後藤展子会長が、ますます女性の力を発揮していきましました。本県女性農業委員協議会の後藤展子会長が、ますます女性の力を発揮していきましました。本県女性農業委員協議会の後藤展子会長が、ますます女性の力を発揮していきましました。

よう」と主催挨拶。続いて、全国農業会議所農地・組織対策部の青木昂平氏が「第22回農業委員会統一選挙結果の概要」について、東海農政局経営・事業支援部経営支援課 伊東誉維課長補佐が「農業女子プロジェクト」について情報提供を行いました。

次に、「経営継承の理想の形」女性ならではの世話を活動で考える」



「お互いを尊重し、良い関係を保つことが大切。女性農業委員は地域の女性農業者の頼りになる「世話役」として一層活躍して欲しい」と興味深い内容でした。パネルトーク終了後は、19のグループに分かれ、「地域農業の振興に向けた女性農業委員の役割」をテーマにグループディスカッションを行い、参加者から各県の事情などの率直な意見交換がなされ、大変有意義なディスカッションとなりました。

女性農業委員視察研修を開催

県女性農業委員協議会は2月25、26日、長野県内で標記研修会を開催し、女性農業委員20名、事務局含め21名が参加した。



25日は山辺ワイナリー・ファーマーズガーデンやまべ(松本市)、26日は蔵本ショップ「セラ真澄」を視察、その後、長野県男女共同参

画センター「あいとぴあ」において長野県女性農業委員の会研修会に特別参加させていただいた。

開会式では、長野県女性の会の古沢会長、長野県農業会議の宮島事務局長と、本県女性協議会の後藤会長が挨拶しました。研修は、長野県や長野県農業会議からの情



報提供、福島大学の岩崎由美子教授による講演「真に女性が輝く農業・農村を目指して」、**「元氣な農村は、女性が輝いている」**をテーマにしたパネルディスカッション(パネリスト4名)が活発に行われました。

研修会には事務局職員や農業委員会の会長なども含め162名が参加され、長野県女性農業委員の会の活気のある取り組みに大変刺激を受けました。

ス推進室主催による「アグリビジネスサミット グランドフィナーレ」が東京証券会館で開催され、女性農業委員を含め22名が参加出席しました(全体参加者340名)。



また翌日には、有限責任監査法人トーマツ農林水産業ビジネス

3月3日、都道府県農業会議及び府県女性農業委員組織主催で「第11回女性農業委員活動推進シンポジウム」が東京都「浅草公会堂」で開催され、本県から女性農業委員10名を含む22名が参加しました(全体の出席者426名)。

女性農業委員 シンポジウムに参加

<編集後記>

昨年7月に農業委員の改選が行われ、本県においても28農業委員会で59名の女性農業委員が就任されました。誠にありがとうございます。

改選前に比べますと、8農業委員会で女性農業委員が新たに就任され、全体では14名増えました。全農業委員890名に対し6.6%とまだまだ少ないですが、改選前の申し合わせ決議に基づき、各農業委員会でお取り組みいただきましたことに感謝申し上げます。

さて、アベノミクスの農業改革は本番を迎え、農業委員会組織・制度についても、かつてない大きな変革が始まろうとしています。法律制定以来60年以上に亘り「農地」と「人」対策に視点を置いて、取り組んできた農業委員会の活動体制が変わることは不安でもありますが、農地は地域の共同資源であり、そこに住む農業者を中心にふさわしい利用を進めることが、地域活性化の基本であると考えるところです。

今回女性農業委員には1期から7期までの多様な方にご就任いただきましたが、情報交換を積極的にしていただき、女性ならではの取り組みに期待するところです。皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げます。

(H)

編集
発行

岐阜県農業会議 会長 鷲見 郁雄 岐阜市藪田南 5-14-12 岐阜県シンクタンク庁舎 2 階
TEL:058-268-2527 FAX:058-273-6177 E-mail:gifu@nca.or.jp ホームページ: http://www.gifu-agri.jp